



2020年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月22日

上場会社名 株式会社ヤガミ
コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 佐貴 匡

TEL 052-951-9252

四半期報告書提出予定日 2019年11月29日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期第2四半期の連結業績(2019年4月21日～2019年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第2四半期	3,907	4.5	571	10.6	582	10.1	395	12.1
2019年4月期第2四半期	4,090	0.1	516	13.4	529	12.2	352	7.9

(注) 包括利益 2020年4月期第2四半期 424百万円 (19.5%) 2019年4月期第2四半期 355百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第2四半期	75.35	
2019年4月期第2四半期	67.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年4月期第2四半期	14,056	11,070	75.5
2019年4月期	14,480	10,997	73.0

(参考) 自己資本 2020年4月期第2四半期 10,619百万円 2019年4月期 10,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期		0.00		67.00	67.00
2020年4月期		0.00			
2020年4月期(予想)				63.00	63.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年4月期の連結業績予想(2019年4月21日～2020年4月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	4.0	1,000	4.8	1,015	5.4	657	6.3	125.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年4月期2Q	6,801,760 株	2019年4月期	6,801,760 株
期末自己株式数	2020年4月期2Q	1,556,297 株	2019年4月期	1,556,297 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年4月期2Q	5,245,463 株	2019年4月期2Q	5,245,566 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、一部の商材で消費税増税前の駆け込み需要があったものの、産業用機器及び理科学機器設備の売上減少をカバーするには至りませんでした。利益面では、売上総利益率の改善などにより前年実績を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高39億7百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益5億71百万円（同10.6%増）、経常利益5億82百万円（同10.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億95百万円（同12.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

理科学機器設備

新しい学習指導要領に対応した商品の投入効果やアジアを中心に滅菌器の売上が好調であったものの、自治体の学校校舎改修計画の遅れの影響を受け、実習台や収納戸棚類の売上が前年を下回ったため、売上高は20億58百万円（前年同期比1.2%減）、セグメント利益は2億42百万円（同25.9%増）となりました。

保健医科機器

学校保健室向けの健康診断機器などが消費税増税前の駆け込み需要により売上が増加したことに加え、AEDの新規及び更新需要に対する取組みが一定の成果を上げたため、売上高は10億円（前年同期比11.6%増）、セグメント利益は2億17百万円（同33.6%増）となりました。

産業用機器

半導体メーカーの設備投資の減速による影響を受け、エレクトロニクス関連市場向けの売上が急速に鈍化したほか、前期にあった環境試験装置の大型案件が今期はなくなったため、売上高は8億48百万円（前年同期比23.5%減）、セグメント利益は1億22百万円（同29.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は140億56百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億24百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が1億54百万円、保険積立金が1億75百万円、繰延税金資産が1億20百万円減少したこと等によるものであります。負債は29億85百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億97百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が1億85百万円、役員退職慰労引当金が2億96百万円減少したこと等によるものであります。純資産は前連結会計年度末に比べて73百万円増加し110億70百万円となり、自己資本比率は75.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億54百万円減少し、47億38百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、2億63百万円（前年同四半期は26百万円の使用）となりました。これは主に、役員退職慰労引当金の減少額2億96百万円、法人税等の支払額2億53百万円、役員退職慰労金の支払額1億64百万円があった一方、税金等調整前四半期純利益が6億13百万円、売上債権の減少額1億41百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、66百万円（前年同四半期は1億88百万円の獲得）となりました。これは主に有価証券及び投資有価証券の取得による支出1億5百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、3億51百万円（前年同四半期は3億72百万円の使用）となりました。これは配当金の支払額3億51百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月30日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,703,203	6,548,613
受取手形及び売掛金	1,834,415	1,831,128
電子記録債権	328,638	233,673
有価証券	100,120	100,060
商品及び製品	917,676	917,616
仕掛品	112,099	160,146
原材料及び貯蔵品	375,949	374,789
その他	81,556	64,271
貸倒引当金	△852	△448
流動資産合計	10,452,806	10,229,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	324,694	318,576
土地	1,346,573	1,346,573
その他（純額）	91,211	88,224
有形固定資産合計	1,762,478	1,753,374
無形固定資産		
ソフトウェア	95,271	85,228
その他	4,492	4,492
無形固定資産合計	99,763	89,720
投資その他の資産		
投資有価証券	1,636,877	1,751,924
繰延税金資産	314,346	194,328
保険積立金	175,892	—
その他	41,122	40,013
貸倒引当金	△3,018	△3,018
投資その他の資産合計	2,165,219	1,983,247
固定資産合計	4,027,462	3,826,342
資産合計	14,480,269	14,056,192

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	738,241	775,582
電子記録債務	585,879	613,580
未払金	61,364	42,794
未払法人税等	269,131	83,278
賞与引当金	244,884	148,124
役員退職慰労引当金	306,849	—
その他	221,882	219,813
流動負債合計	2,428,232	1,883,174
固定負債		
役員退職慰労引当金	160,153	170,824
退職給付に係る負債	330,454	325,482
繰延税金負債	44,357	53,097
その他	519,811	553,189
固定負債合計	1,054,776	1,102,595
負債合計	3,483,009	2,985,769
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	10,026,066	10,069,871
自己株式	△974,066	△974,066
株主資本合計	10,516,109	10,559,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,958	59,085
その他の包括利益累計額合計	49,958	59,085
非支配株主持分	431,191	451,422
純資産合計	10,997,259	11,070,423
負債純資産合計	14,480,269	14,056,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月21日 至2018年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月21日 至2019年10月20日)
売上高	4,090,227	3,907,243
売上原価	2,516,949	2,290,014
売上総利益	1,573,277	1,617,229
販売費及び一般管理費	1,056,623	1,045,871
営業利益	516,653	571,357
営業外収益		
受取利息	1,367	842
有価証券利息	3,130	5,060
受取配当金	2,816	3,450
不動産賃貸料	185	211
受取補償金	3,500	—
その他	3,127	2,835
営業外収益合計	14,127	12,400
営業外費用		
支払利息	128	127
売上割引	629	674
為替差損	649	71
その他	34	230
営業外費用合計	1,441	1,103
経常利益	529,339	582,654
特別利益		
投資有価証券売却益	12,377	—
固定資産売却益	—	616
保険解約戻金	—	8,718
保険譲渡益	—	21,509
特別利益合計	12,377	30,844
特別損失		
固定資産除却損	—	101
特別損失合計	—	101
税金等調整前四半期純利益	541,716	613,397
法人税、住民税及び事業税	134,817	73,184
法人税等調整額	39,487	124,731
法人税等合計	174,305	197,916
四半期純利益	367,411	415,481
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,712	20,230
親会社株主に帰属する四半期純利益	352,698	395,251

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月21日 至 2018年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月21日 至 2019年10月20日)
四半期純利益	367,411	415,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,140	9,127
その他の包括利益合計	△12,140	9,127
四半期包括利益	355,270	424,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340,557	404,378
非支配株主に係る四半期包括利益	14,712	20,230

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月21日 至 2018年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月21日 至 2019年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	541,716	613,397
減価償却費	37,562	42,891
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14,313	△4,971
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,460	△296,178
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△109,816	△96,760
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	221	△404
受取利息及び受取配当金	△7,314	△9,353
支払利息	128	127
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12,377	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△616
固定資産除却損	—	101
保険解約返戻金	—	△8,718
保険譲渡益	—	△21,509
売上債権の増減額 (△は増加)	137,048	141,845
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△157,708	△46,826
仕入債務の増減額 (△は減少)	△129,058	81,637
その他	△146,526	275,433
小計	179,651	670,094
役員退職慰労金の支払額	—	△164,757
利息及び配当金の受取額	11,174	11,983
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△216,980	△253,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	△26,155	263,502
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,891,000	△1,810,000
定期預金の払戻による収入	1,992,000	1,810,000
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△155,031	△105,750
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	327,236	—
有形固定資産の取得による支出	△49,373	△24,066
無形固定資産の取得による支出	△31,784	△2,615
保険積立金の積立による支出	△1,200	△1,000
保険積立金の解約による収入	—	65,703
その他	△2,529	912
投資活動によるキャッシュ・フロー	188,318	△66,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△433	—
配当金の支払額	△372,002	△351,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△372,436	△351,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	△11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△210,280	△154,589
現金及び現金同等物の期首残高	4,935,307	4,893,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,725,026	4,738,613

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月21日 至 2018年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,084,131	896,801	1,109,294	4,090,227	—	4,090,227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,084,131	896,801	1,109,294	4,090,227	—	4,090,227
セグメント利益	192,382	162,961	173,545	528,889	449	529,339

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月21日 至 2019年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,058,246	1,000,613	848,383	3,907,243	—	3,907,243
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,058,246	1,000,613	848,383	3,907,243	—	3,907,243
セグメント利益	242,246	217,717	122,654	582,618	36	582,654

(注) 1 セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

自己株式の消却

当社は、2019年11月8日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、自己株式の消却を実施いたしました。

1. 自己株式の消却を行う理由

発行済株式総数の減少を通じて株主利益の増大を図るため

2. 消却の方法

資本剰余金の減額

3. 消却する株式の種類

当社普通株式

4. 消却する株式の数

1,501,760株

(消却前の発行済株式総数に対する割合22.08%)

5. 消却日

2019年11月21日

(ご参考) 提出日現在の株式状況

発行済株式総数 5,300,000株 (自己株式を含む)